

たかまつ市議会の レポート



令和5年
3月定例会

令和5(2023)年
5月1日発行
(第210号)

ゼロカーボンシティの実現に向けて

本市では、令和2(2020)年12月、2050年に温室効果ガス排出量の実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ」を宣言し、市民の皆様や企業等と連携し、脱炭素型ライフスタイルへの転換や廃棄うどんを活用したバイオマス発電の実証実験などに取り組んでいるところです。

市議会においても、本年7月に開催されるG7香川・高松都市大臣会合を契機とし、ゼロカーボンシティの実現に向けた取組を大きく前進させることができるよう、調査・研究を行ってまいります。



食品廃棄物(廃棄うどん)投入による
バイオマス発電の効率化に向けた実験

プラスチックごみ削減に向け、
マイボトルに給水補給できる
給水スポットを設置

フードドライブ(家庭で余っている
食品を集め、支援を必要としている
団体等に寄附する活動)

令和5年第1回定例会は3月3日から24日までの22日間の日程で開かれました。

今定例会では、令和5年度高松市一般会計予算など48議案を可決し、人事案件10件に同意しました。



詳しい情報は高松市議会ホームページへ
ホームページには、議会開催月の翌月中旬頃に掲載します。



代表質問

質問者・質問の主な内容



(自民党議員会) 中村順一



政治姿勢、行財政、まちづくり、防災、環境、福祉、保健、病院、教育



(公明党) 竹内俊彦



物価高騰対策、地域活性化、計画策定、災害弱者、財政、コロナ、子育て、2040年問題、観光、空き家、教育



(市民フォーラム21) 吉峰幸夫



政治姿勢、財政、交通、インボイス制度、空き家、待機児童、農業、高齢者、性的少数者、不登校、いじめ、体力調査、ヤングケアラー、部活動、学習状況調査



(新政同志会) 三笠輝彦



政治姿勢、行財政、まちづくり、観光、環境、福祉、保健、教育、サイバーセキュリティ

政治姿勢

マニフェスト2023

次期市長選に臨むに当たり、マニフェスト2023の実現に向けた決意は。

【議員会・市議会】次期市長選挙に臨むに当たり、新たなマニフェストに、どのような想いを込めたのか。【同志会】



市長選5選を目指すに当たり、これまでのまちづくりの成果の上に立ち、夢と誇りが持てる世界都市・高松の実現を目指し、これからの4年間にすべき77の施策をマニフェスト2023として取りまとめた。

具体的には、住みやすい、働きやすい、子育てしやすいの三拍子そろったまちを目指し、子育て分野を最重要政策とするほか、環境に優しくコンパクトなまちを

ど、六つの政策の下に必要な施策を取りまとめている。4期16年の集大成として、マニフェストに掲げる政策・施策の着実な推進に加え、本市独自の新しい取組にも果敢に挑戦し、住みやすさにぎわい、安全・安心にさらなる磨きをかけ、誰もが愛着を持ち、住み続けたいと思える、もっと誇れるまちとなるよう誠心誠意、全力を尽くす。

シティープロモーション

問 あらゆる世代から選ばれる魅力ある、まちづくりを推し進めるため、国内外に向けたシティープロモーションを強化・推進する決意は。

【議員会】

答 戦略的にシティープロモーションを展開する組織や、国内外へ効果的に情報発信する拠点、東京事務所との在り方等を検討しており、4月から、職員一名を県の東京事務所に派遣し、ノウハウの習得を図る。

今後、SNSや映像等を活用した斬新で効果的なシティープロモーションを推進し、選ばれるまち高松の実現を目指す。

行財政

行政手続のデジタル化

問 市民の利便性向上のため、マイナンバーカードやスマートフォンを活用した行政手続のデジタル化を加速させる考えは。

【議員会】



デジタル市役所検索ページ

答 現在においても、転出届・転入予約のほか、交付請求書の事前作成等がオンラインで可能だが、オンライン申請の種類拡大のため、電子での手数料納付と添付書類の省略を可能とする条例改正議案及び関係予算議案を本定例会に提出している。

また、オンライン申請の一覧を表示するサイトについても準備を進めるなど、環境整備に取り組み、行政手続のデジタル化を加速させる。

まちづくり

サンポートエリア

問 市民や旅行者が何度も訪れたくなる四国の玄関口に、サンポートエリアを進化させる考えは。

【議員会】

答 公共空間の利活用によるにぎわい創出に、官民連携し取り組むほか、中央卸売市場水産物棟を核としたテーマパークの整備や、民間のノウハウ等を活用した競輪場の再整備等により、シーフロント全体のにぎわい創出を図る構想の策定も検討している。

これらの取組を積極的に推進し、その核となる同エリアを、四国の顔とも言える玄関口に進化させる。



高松冬まつり

問 閑散期における海外からの旅行者の誘客や、本市の知名度向上につながる、高松冬のまつりの復活が、民間主体で実現した場合、どのような支援を行うのか。

【同志会】

答 冬の時期に、市内中心部で集客力のあるイベントが開催されることは、観光客の誘致等の観点から望ましいため、民間主体で復活する場合は、中央公園等の施設の利用や、情報発信における連携等の支援を積極的に検討する。

問 都市大臣会合のテーマとなる、持続可能な都市実現に向けた取組の発信は、国際的評価等の向上につながるかと、どの取組に焦点を当て、どう国内外に発信するか。

G7香川・高松都市大臣会合

答 会合では、将来のまちづくりを検討するデザインコンテストを実施し、国内外に発信するほか、マイポトル持参を促す給水スポット開設等をPRするなど、会合を契機に、スマートシティやゼロカーボン等の重点的に取り組むまちづくりを発信し、国際的評価の向上や、市民との協働による一層の取組推進につなげる。

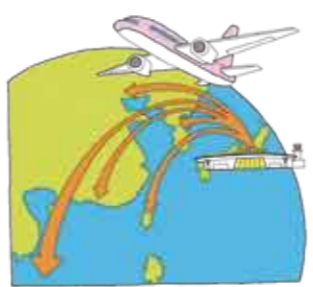
問 他空港より、いち早くアフターコロナに移行し、瀬戸内エリア周遊の起点空港として地盤を固めるべきと考え、高松空港国際線の運航再開と路線開設に向けた取組は。

高松空港国際線の運航再開と路線開設

答 昨年11月からのソウル

問 最先端技術を活用するなど、市域全域が公共交通で移動しやすいまちとなるよう、取組を推進する考えは。

【議員会】



公共交通ネットワーク

問 空き家等実態調査結果の受け止めと、空き家解消に向けた今後の対策は。

【議員会・市議会】

空家等実態調査結果の所見と、空家等対策の推進に関する特別措置法の改正も踏まえた、次期高松市空家等対策計画策定に当たっての考えは。

空家等対策の推進に関する特別措置法の改正も踏まえ、



タクシーを活用した新しい交通モード「バタクス」の運行車両

り組む。今後、先進的なデジタル技術等を活用した運行サービス導入も視野に入れ、公共交通ネットワーク形成の取組を着実に推進する。

空家家対策

答 令和4年度、全市域を対象に実施した空き家の実態調査では、建て替え等による空き家の解消により、空き家件数は8千190件と、平成30年度の前回調査時と比べ99件減少し、これまでの対策の効果が一定現れている。

一方、約2千400件の新たな空き家も発生しており、空き家の利活用促進の支援策や所有のリスク等の周知啓発に努め、空き家発生を抑制することが重要である。

今後、管理不全物件を固定資産税軽減措置の対象から外す仕組みの導入等が盛り込まれた改正法案の趣旨を踏まえ、次期高松市空家等対策計画に空き家解消を盛り込むほか、本市独自の空き家バンクを創設するなど、空き家対策の一層の推進を図る。



空家家解消に努める考えは。

【同志会】

問 災害時に、自力避難が困難な災害弱者の避難体制づく

防災



災害弱者の避難体制づくり

★QRコードをスマートフォンやタブレットで読み取ると、その議員の質問の動画を視聴できますので、ぜひ御覧ください。

りの、これまでの取組と今後の課題は。
【公明党】



答 地域と連携し、避難行動要支援者名簿の整備等に取り組んできたほか、一部地域では、戸別訪問による名簿情報の更新など、住民主体での避難体制づくりが進められている。

一方で、体制づくりが進んでいない地域への支援が課題であり、今後、必要な地域に対し、職員を派遣し、協議をサポートするなど、地域の実情に即した避難体制づくりに取り組み。

観光

観光の高付加価値化

問 国が訪日客数過去最多を目標とする、令和7年に向け、観光の高付加価値化や新しい観光コンテンツづくりに取り組む考えは。
【公明党】

答 高付加価値旅行者のニーズに対応した観光コンテンツを造成するため、職人とアーティストがコラボしたプロジェクトの推進や地域資源の磨き上げ等に官民連携し取り組んでいる。

大阪・関西万博や瀬戸内国際芸術祭の開催を好機と捉え、取組を加速させ、さらなる観光振興と都市ブランドの向上につなげる。



福祉

子育て支援

問 経済的な支援を含め、子育て支援に、どのように取り組むのか。
【自民党】

国・県と同様、重点施策として子育て支援に取り組む考えと、子ども医療費助成の高校生までの拡充を検討するに至った経緯は。
【公明党】

答 未来を担う全ての子どもが、健やかに育つための子育て支援施策を重点施策の一つに位置づけ、取り組んでいる。

このような中、県は経済的負担軽減策として、各市町の行う子ども医療費助成への補助対象等を拡充する方向性を示したため、この財源を活用し、医療費助成の対象を高校生まで拡充し、本年8月からの実施に向けた検討を進める。

保育現場の負担軽減

問 保育士も利用者も安心してできる保育環境の充実を図るため、保育士の配置基準を見直すなど、多忙な保育現場の負担軽減を図る考えは。
【市議会】

答 国では、令和5年度から、基準を上回る職員配置への公定価格の加算や、繁忙時間帯に配置する保育支援員の費用の補助制度を拡充する予定である。

度等も活用し、人材の確保を図り、多忙な保育現場における、保育士の業務負担の軽減に鋭意取り組む。



高齢者世帯等へのしみ出し支援

問 総合事業訪問型サービスBによる高齢者へのごみ出し支援が、全市域で実施できていない現状を踏まえ、行政による戸別収集を視野に入れた制度を策定する考えは。
【市議会】

答 高齢者世帯等へのごみ出し支援は、地域での共助が基本と考えるが、支援を受けられない人がいることを踏まえ、今後、戸別収集と同サービスとの整合性等の課題を整理し、補完する方策を早急に検討する。

総合事業訪問型サービスB：独居高齢者など生活支援等が必要な人に対し、地域住民等が家事等の生活支援サービスを提供するもの

教育

デジタル教科書の活用

問 令和6年度から本格導入される学習者用デジタル教科書を、どのように活用するのか。
【公明党】

答 学習者用デジタル教科書の本格導入に向け、全ての小中学校で実証事業を行っており、英語では効果的な発音練習ができるほか、小学校算数では視覚的に理解が図られるなどの成果がある一方で、利用設定に時間を要するなどの課題もある。

今後、全国的な実証事業の成果を注視し、紙媒体とデジタルの双方の利点を組み合わせた効果的な教科書の活用方法の検討を進める。



学習者用デジタル教科書導入に向けた実証事業の様子

質疑



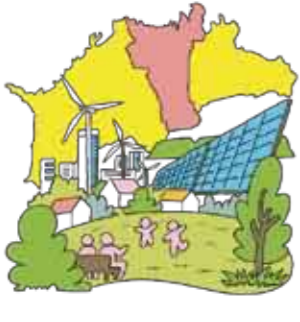
合併後のまちづくり

問 今後、合併6町の魅力を発揮できるまちづくりを進める考えは。

答 合併町は地域資源や人材に恵まれ、魅力あふれる地域であり、合併により、都市ブランドイメージの向上や地域全体の活性化が図られている。

今後、合併町地域住民の要望等を聴き、地域の個性と魅力を最大限に発揮し、将来にわたり持続可能なまちづくりに取り組む。

他 放課後児童クラブ、自主防災組織



ケアラー支援

問 ケアラーがサポート中であることを周囲に分かってもらえるよう、介護マークを活用する考えは。



答 ケアラーは、誤解や偏見を持たれることもあるため、マークの着用は、介護中であることを周囲に伝え、温かい見守りや思いやりの気持ちの醸成に有用である。

今後、ケアラーを支援するため、実施自治体の状況等を参考に、配布方法など、マークの活用を検討する。



子どもの弱視の早期発見

問 昨年9月から、3歳児健

診に屈折検査機器を導入したが、導入前に受診した子どもたちに、同機器による検査を促す考えは。



答 導入前に受診し、視力に不安を抱える幼児への新たな検査機会の創設は、視力障がいのある確実な検知や、保護者の不安解消の観点から有効なため、今後、こうした幼児が保健センター等で、無料で検査を受けられる体制整備を進める。

他 乳児一般健診、特定分野に特異才能のある児童生徒



漁業振興

問 漁業の現状と、瀬戸内海の恵みを生かした、今後の漁業振興策は。

答 漁業を取り巻く環境が厳しさを増す中、水産資源

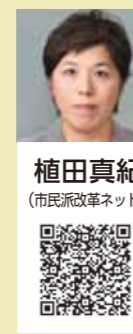


高校生の医療費無料化

問 経済的理由で治療が受けられない高校生の実態を踏まえ、高校卒業までの医療費無料化実施の方向性を、はっきりと示すべきであると考えがどうか。

答 県は、市町の行う子ども医療費助成への補助を拡充する方向性を示しており、これにより生じる財源を活用し、医療費助成の対

象を高校卒業まで拡充することとし、本年8月からの実施に向けて検討を進める。



ハラスメント防止対策

問 全ての地域コミュニティ協議会におけるハラスメント防止対策について、必要な措置を講じる考えは。



答 協議会職員からのハラスメントに関する苦情や相談は、コミュニティ推進課

期間中は、花火大会観覧スペース等の減少など、サンポート地区の会場環境も変



高松まつりのリニューアル
問 伝統を残しつつも、全国や世界にアピールできる、世界都市高松にふさわしい、さめき高松まつりへリニューアルする考えは。



バリアフリー化に努めている。
今後、既存学校施設においても、国の補助制度の活用も含め、要配慮児童生徒の在籍する学校を優先し、エレベーターの計画的な整備を検討する。
他 用途廃止施設・未利用地、内科検診



また、実施予定の工事前調査も踏まえ、住民に対し、工程等を適切な時期に丁寧に説明する。

老朽化による周辺環境への影響が懸念される中、解体に係る多額の費用の調整が調ったため、令和5年度から施設内の残置物処理を開始し、建物の解体に向け、事業を着実に推進していく。

旧市民病院の利活用
問 旧市民病院をそのまま放置するのは、防犯・景観上の問題や、災害時にも危険と考



化するため、これらへの対応を検討しつつ、市民が一層誇れる、アピールできる祭りとなるよう、将来的な在り方について、市民の意見も聞きながら検討する。
他 教育

賛否が分かれた議案等審議結果一覧

今定例会では審議の結果、議案等のうち23件について、採決に当たり次のとおり賛否が分かれました。賛否については、賛成の場合は○を、反対の場合は×を、会派内で意見が分かれている場合は△を表示しております。

Table with columns: 件名, 議決結果等, 会派別賛否 (自民党議員会, 公明党, 市民フォーラム21, 新政治同志会, 日本共産党, 市民改革ネット). Rows include various budget items and proposals.

※全議案等の審議結果については、市議会ホームページを御覧ください。

都市計画道路高松海岸線
問 屋島レフザムフィールドから県道高松志度線までの、都市計画道路高松海岸線の検討状況は。



職員による相談のほか、状況に応じ、香川労働局等を紹介するなど、相談体制の周知に努めている。
今後、研修を活用し、協議会職員の意識啓発や知識向上を図るなど、ハラスメント防止対策に取り組む。
他 ゼロカーボンシティ



都市計画の変更手続と併せ、同区間を含む路線整備の優先順位や時期を明らかにする、新たな都市計画道路整備プログラムの策定に着手している。
将来交通需要や財源確保等を勘案しながら、本年夏頃を目途に取りまとめ、



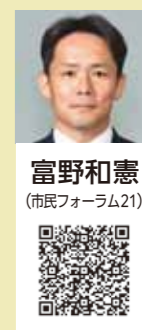
二地域居住
問 移住・定住よりも容易に実現可能な、二地域居住の促進に取り組む考えは。



未整備区間の着実な整備に取り組み。
他 教育、子育て支援

二地域居住：テレワークなどの活用により、都市部と地方

移住・定住のさらなる充実に向け取り組んでいるが、二地域居住についても来訪者の増加や滞在長期化を図ることが重要である。
今後、個人住民税の課題解決を国に要望するほか、同居住者が知見等を生かし、長期的に地域活動を担う取組を検討するなど、二地域居住の促進に取り組む。
他 子どもの体力向上



命や物を大切に教育
問 他県の中学校での高校生による殺人未遂事件を受け、命や物を大切に教育を充実させる考えは。

などの二つの生活拠点を持つライフスタイル



学校教育での命の大切さ等の学びがさらに重要になると認識しており、道徳の授業や動植物の飼育等により、自他の生命や動植物の命を大切に教育の充実等を図っている。
今後、全ての教育活動を通して、命や体を大切にすることを育む学習の充実を図るよう、各学校を指導する。
他 ハラスメント・復職支援



フリーWi-Fiの設置
問 入院患者や家族へのサービス向上のため、みんなの病院の病棟にフリーWi-Fiを設置する考えは。



コロナ禍での面会制限が続く中、入院生活の質の向上のため、病棟に入院患者用フリーWi-Fiを設置することとし、予算議案を今定例会に提出している。
今後、良質かつ高度な医療を提供し、患者満足度調査で把握した意見を反映するなど、患者サービスの向上に、より一層努める。
他 防犯体制、手話教育

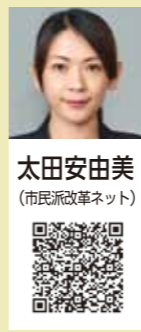


新型コロナの5類移行
問 新型コロナウィルス感染

症が5類感染症へ移行するに当たり、今後、市民の命を守るため、どのように対応するのか。



分類見直しに伴い、受診控え等の懸念があるため、市民生活への影響に配慮し、医療費の公費支援等を段階的に進める必要がある。
国の方針に基づき、必要な準備を進め、市民の生命と健康を守る取組が継続できるよう、円滑な対応に努める。
他 プール、インボイス制度



学校のバリアフリー化
問 国の補助制度活用等も含めた、今後3年間の学校施設へのエレベーター設置についての考えは。

国の整備指針等を踏まえ、増改築の際には、エレベーターを設置するなど、



まちづくりの
目標 1

健やかにいきいきと暮らせるまち

ヤングケアラー支援事業

約590万円

ヤングケアラーの問題に対し、社会的認知度の向上を図るための周知啓発を行うほか、ヤングケアラー・コーディネーターを配置して、適切な支援を行います。

※ヤングケアラー：一般的に本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行う子ども



まちづくりの
目標 2

心豊かで未来を築く人を育むまち

教育ICT整備・活用推進事業

約2億4,200万円

GIGAスクール構想の実現に向け、ICTを活用した教育を推進します。



まちづくりの
目標 3

産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち

温泉をいかした塩江地域の観光振興事業 附属医療施設(塩江分院)整備事業(※)

約11億3,400万円

「塩江道の駅エリア」において、観光関連施設と医療施設を一体的に整備します。

※まちづくりの目標①「健やかにいきいきと暮らせるまち」



まちづくりの
目標 4

安全で安心して暮らし続けられるまち

盛土安全対策事業

約2,300万円

盛土による土砂災害等のリスクがある区域を規制区域にするため、地形・地質等の基礎調査に取り組みます。



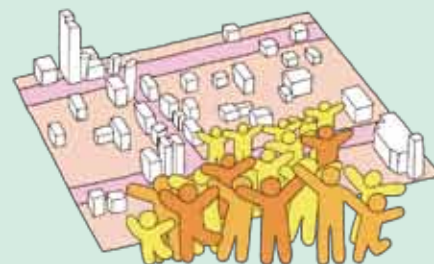
まちづくりの
目標 5

環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち

地理空間データ基盤整備事業

約6,000万円

デジタル社会基盤の段階的な構築を行うとともに、G7香川・高松都市大臣会合に合わせた、3D都市モデルを活用したにぎわい創出事業を実施します。



まちづくりの
目標 6

市民と行政がともに力を発揮できるまち

自治体DX推進事業

約1,300万円

オンライン手続の拡充や、デジタル人材の育成などにより、デジタル技術によって人々の生活をより良いものへ変革する「デジタルトランスフォーメーション(DX)」を行政分野で推進します。

